

だんだんと朝晩涼しくなり昼間も長袖、夜は窓を閉めないと感じる季節となりました。ここ2年、札幌でもさまざまな催事の中止が続きましたが、9月上旬より札幌市民憩いの公園である大通公園にて3年ぶりに『さっぽろオータムフェスト2022』が開催されました。

この行事は札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年記念として行われ、入場制限を行いながらとなりますが、食べて・飲んで・買い物を楽しむことができます。私が行った日曜日の14時頃は賑わいが見られました。

4丁目ではミュンヘン料理とワインを楽しみ、5丁目ではラーメン店が出展、8丁目は収穫祭と名を打って北海道食材のバザールが開催されていました。

例年ですと200万人程が訪れますが、今年はどうでしょうか？この催事が無事に終了出来れば、来年の2月には2年振りに『さっぽろ雪祭り』が開催されるのではないかと皆が話していますので、楽しみにしています。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

今月は『東京ミッドタウン八重洲』をご紹介します。2022年9月17日に地下1階のみ先行オープン。2023年3月にグランドオープンするとのことでしたので、さっそく向かってみました。

東京メトロで大手町駅まで向かい、東京駅八重洲口を出ると真正面にそびえ立っていました。地上45階建て最新設計の美しい建物で、さすがというか、それでもそこまで目立たないのが東京です。近くに寄っていくと隣のビルも新しく建設されていたのですが、ヤンマー東京ビルでした。新しく建て直しをしているようで2棟横並びとなっています。

ということでミッドタウン八重洲へ入ってみました。まだオープンはまだ地下しかありませんので、エントランスから地下へ行くエスカレーターのみ動いていました。そのまま地下1階へ行くと、十数店舗の真新しいお店があり、それぞれ賑わいを見せていました。

個人的には足も疲れていたで一息つくためスタバに入りたかったのですが、列ができており残念ながら並んでまではと断念しました。なので、そのまま八重洲口へ戻り、別のカフェに入って珈琲とモンブランセットでほんと一息ついて帰りました。

他にも新しく出来た商業施設がいくつかありますので、そちらへも行ってみたいと思います。

東日本物流センター 東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



コロナウイルスの感染拡大が落ち着き出し、展示会などの催しも活発になってきました。大阪ではATCホールで『テオ・ヤンセン展』が行われておりました。

テオ・ヤンセンと聞いてピンとくる方は通だと思いますが、風だけで動く芸術作品『ストランドビースト』の作者です。このストランドビーストが10作品、大阪に初上陸しました。ちなみにこのビースト、風を受けるとまるで動物の様に歩き出します。

モーターなどは一切なく、ビニールパイプに穴をあけ、ひもや結束バンドで縛って作られています。身近にある素材だけで緻密に計算され、帆と骨組みのみで歩き出すのは非常に不思議だと思います。

1体や2体では無く、10体ほど様々な形のビーストが展示され、1時間に1度動かす際も間近で見ることができました。日本での展示は何回もありましたが、今回日本初公開のビーストもあり、以前とはまた違う展示会になっているとの事。砂浜で歩いているところを是非見てみたいですね。



大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は静岡県の浜松市にある『楽器博物館』を紹介いたします。この博物館は、楽器に特化した日本で唯一の公立楽器博物館です。ヤマハやカワイなどの楽器メーカーが本社を置く浜松市が『音楽の街づくり』をコンセプトに設立しました。1995年に開業され、世界的にも大規模なもので世界の楽器約3,300点を所蔵し、1,500点を常設展示しています。

館内はアジア・オセアニア・アフリカ・アメリカ・ヨーロッパ・日本とエリアごとにコーナーが分けられていて、世界各地の楽器がずらりと展示されています。楽器ごとにヘッドフォン、スピーカー、モニターなどで音や映像を楽しみながら、初めて見る楽器でも、どんな方法で演奏され、どんな音が出るのか、その楽器がその国で生まれた背景などを楽しむことができるようになっています。(ちなみに私は何も楽器を演奏することはできません…)

楽器に興味のある方は一度行かれてみてはいかがでしょうか。何か楽器を始めるきっかけが生まれるかもしれませんね。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

今年から登山を始めてダイエット！などと意気込んでいましたが、気温が高くなるにつれて足が遠のいておりました。朝夕と涼しくなった先日「やると決めたらんだから…」と思い立ち、いざ行って参りました。

場所は福岡県宗像市にある『許斐山(このみやま)』です。標高は271m、約1,000年前は宗像大宮司家が城を築いていた場所で、登山道途中には史跡などの見どころが随所にあるとのこと。子供でも30~40分程度で登れるようなので、気軽にチャレンジです。

当日の気温は31℃。涼しくなってきたとは言え、なかなか暑い日です。登山口の駐車場に車を止め、いざ出発！山道はほとんどが階段のため、最初の内は割とスムーズに登っていただけます。が、歩幅が均等では無い階段に徐々に足に疲労が溜まってくるのが分かります。所々で史跡を説明する看板を見ながら、ゆっくりと1時間程度かけて山を登りました。山頂には山小屋があり、ベンチも置いてあるため、そこから宗像市が一望できます。当日は天気も良かったので、綺麗な景色が楽しめました。

久しぶりの登山で全身筋肉痛となり、しっかりと身体中が痛くなりました。ですが、日頃まったく身体を動かさなくなった私にはいい運動になりました。ダイエットも兼ねて健康維持!!気負いせずに続けてみます(笑)

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

先月KJIの組合主催の社員サッカー大会に招待されました。参加者はもちろん男性社員ばかり。90%以上が年齢の若い社員でした。40～50歳の社員も何人が参加していましたが、若い社員相手には比べ物になりませんでした。

通常のフィールドで試合時間は20分x2。参加チームは10チームぐらい、11人のメンバーで行いました。自分もサッカーは大好きですが、最近あまり走ることがないので無理は心臓に悪いと思い、今回は不参加にしました。次回の大会が開催される時には2～3週間前から走る練習をして参加しようかなと思いましたが、本当に参加できるかどうか自信はありませんが、参加したら走れるところまで走って無理にしない程度に頑張りたいです。

大会の開催前に参加者に向け、フェアプレーを心掛けるようにスピーチをしました。試合は朝9時から夕方17時まで、丸1日使うサッカー試合でした。私は2試合観戦してから帰りましたが、夜、組合長から怪我や事故もなく全試合終了したと連絡がありました。それと同時に次回はぜひ試合に参加してほしいと頼まれ、何とかして頑張りたいと返事しました。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～三回目は永久～

蘇州で暮らす日本人は約6,000人、上海には約2万人の日本人が住んでいるといわれています。中国在住歴が10年以上、或いは中国に生活基盤を移した日本人もたくさんおられます。そして中国で自動車運転免許証をとり、車を運転する外国人も今では非常に増えています。

中国はアメリカなど欧米主要国と同じ右側通行です。日本の免許証を持っていれば、実技試験は免除、学科試験のみで比較的容易に中国の免許証を取得することができます。そして中国の免許証は初回取得時に有効期限が6年間もあるのです。ちょっと羨ましいですね。そして6年後に更新すると次の有効期限は10年間。さらに3回目は永久有効なのだそうです。信じられませんね。KHE社員もその多くが免許証を所持していますが、まだ永久期限の物を持つ人はいないようです。運転歴16年以上ですからまだ少ないでしょうね。

私は10月の国慶節休暇を利用し、久しぶりに一時帰国をしました。コロナ禍での出入国制約で日本の免許証が期限切れとなり、少々面倒な思いをしましたが、中国では2回更新すれば、その先は更新期限を忘れる心配なしです。さらに今では電子版の免許証も登場しており、携帯電話さえあればOKです。それにしても無期限の免許証、一度拝んでみたいものです。もう少し年配の中国人に今度見せてもらいます。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

コロナも大分落ち着いてきたようですが、皆様お元気で過ごしてでしょうか?! 以前もご紹介しましたが、ここカリフォルニアは完全にコロナ前の生活に戻っています。

まだ残暑で暑い日が続いていますが、日米共にプロ野球が終盤を迎えていますね! 残念ながら地元のエンジェルスは既にプレーオフ進出が消滅しています。

先日ニューヨーク・ポスト紙が『今季最も失望させたMLB球団』を発表しましたが、エンジェルスは5位にランクしていました。マイク・トラウト選手、大谷翔平選手、アンソニー・レンドン選手のスパスターが揃っているにもかかわらず勝てない球団のレッテルを貼られています。球団オーナーも売却を検討していて、新オーナーはイーロン・マスクなどの大金持ちでない限り3人を維持し、戦力を整えるのは不可能とされています。地元の球団が強くなって

くれて、さらに今後も大谷選手の活躍を見たいと言うのが本音ですが…。

さて大谷選手ですが、今年もアメリカンリーグMVPをかけ、熾烈な争いをしていますね! この便りが皆様に届くころには既に決定しているかもしれませんが、どうなるのでしょうか?今のところニューヨーク・ヤンキースのアーロン・ジャッジ選手が有利とされています。その理由はア・リーグのホームラン記録及び3冠王に最も近いため。さらにヤンキースの優勝争いにジャッジ選手の活躍が大いに貢献しているからです。

大谷選手の成績も文句ないですが、前年度受賞していることを踏まえ、もう少し強いインパクトが必要とされています。今のところ「オオタニが世界最高選手だと認められているが、今年はジャッジだろう」と言う意見が多いようです。最後に規定投球回数を達成し、逆転或いは2人同時受賞なんて事もあるのでしょうか?

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

オンライン自転車レンタルサービス事業の多くは、数年前に廃業しました。それにより公園や道路脇に置き忘れられた自転車が見られるようになり、政府から厳しい警告で各業者が自転車を回収しました。

最近、オンラインでの自転車レンタルビジネスが以前と同様のコンセプトで再び戻ってきていますが、今回はシンガポールの地元企業によるものです。

一般的なネットビジネスと同様に、レンタル料金は従来のレンタル料金より約30%安くなっています。自転車の色は青、緑、赤など、各企業によってそれぞれ色が分かれており、利用者にとってより便利です。

企業の経営戦略は以前と大差ないため、成功するか失敗するかは時間が経てばわかります。もちろん、利用者はレンタル料金が安くて便利なので、このようなサービスを歓迎しています。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

先月の物価は、1年前よりも平均で14.5%高くなりました。これほど高い物価上昇はかつてないことです。中でもガスと電気の価格は、過去1年で急上昇しました。1年前より200%以上値上がりしたエネルギーに加え、現在は食品や輸送、教育費、衣料品などの価格も上昇しています。非常に高いインフレにより、オランダの貧困は再び増加しています。

給付を受けている人々は、貧困のリスクが最も高くなります。貧困層507,000世帯で多くの子どもたちが生活している悲惨な状況です。わが国の子どもの貧困はあまりに深刻で、政府が介入しなければなりません。約22万人の子どもたちが貧困の中で暮らしており、その半分弱が長期貧困者です。そのため修学旅行に行けなかったり、スポーツクラブに入会できなかったりしています。オランダには6,500を超える小学校があり、うち500校では来年の1月末まで無料で朝食を提供しています。

オランダ人のうち250万人は、毎月やりくりするために頭を悩ませています。そのうち約120万人が手当や援助に頼らなければいけない状況です。さらに50万人は、支払いの滞納など、深刻な問題を抱え、食料品を買うお金もありません。

失業給付を受けている人々にとって、仕事は報われるものではありません。彼らは働き始めるとすぐに、今まで受けていた全ての手当を失い、給付よりも残りが少なくなります。そのため働いても生活水準以下しか収入を得ることのできないワーキングプア層は増加の一途をたどっています。

KIO(オランダ)(Marvin de Laat)